取扱説明書

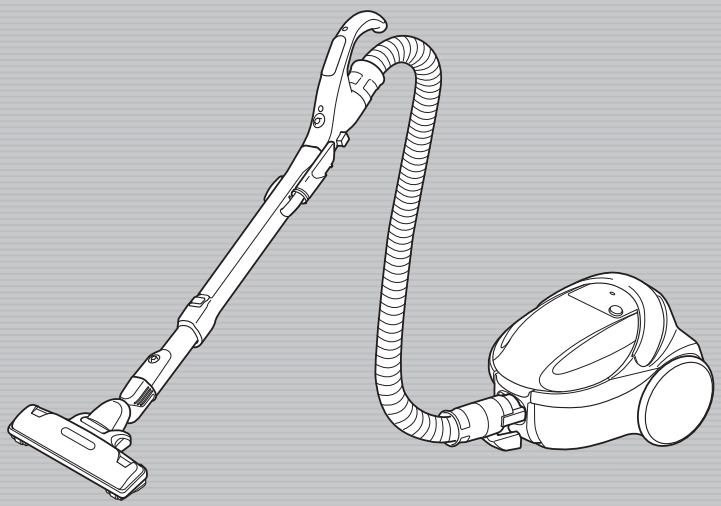
保証書別添付

HITACHI
Inspire the Next

日立電気掃除機

型式

CV-WA56



このたびは日立電気掃除機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この掃除機は家庭用です。業務用や掃除以外の目的にはご使用にならないでください。

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」〈P.4～5〉をお読みいただき、正しくご使用ください。

もくじ

ご使用の前に

●各部のなまえと組み立てかた…… 2
●安全上のご注意…… 4
●使用上のお願い…… 6

使いかた

●運転のしかた…… 6
●お掃除のしかた…… 7
・エアーヘッド …… 7
・クルッとヘッド …… 7
・エアーヘッドの回転ブラシ …… 7

お掃除が終わったら

●あとかたづけ…… 8
・電源コードの巻き取りかた …… 8
・収納のしかた …… 8
●「ごみすてサイン」の確認のしかた…… 9
●ごみの捨てかた…… 9
・パックフィルターの取り出しかた …… 9
・パックフィルターの取り付けかた …… 10
●お手入れのしかた…… 11
・フィルター …… 11
・エアーヘッド …… 11
・本体・標準付属品・付属応用部品 …… 13

こんなときは

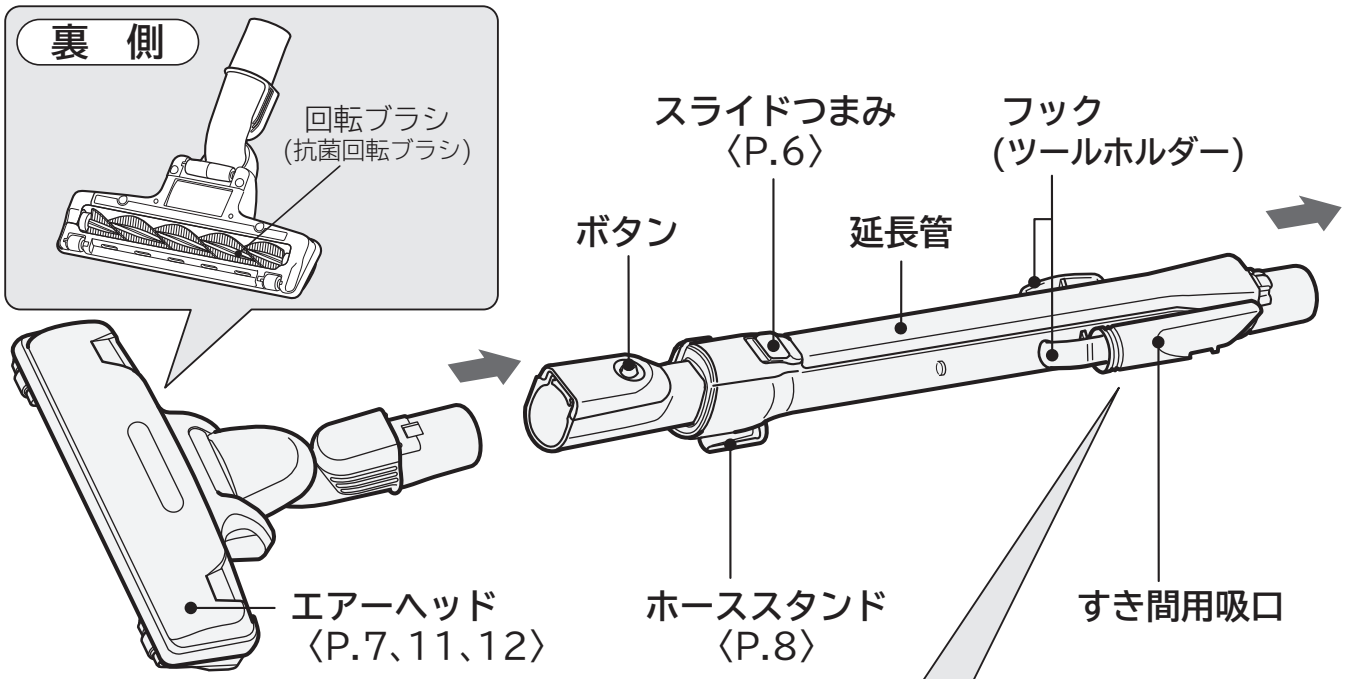
●故障かなと思ったら…… 13
●アフターサービスと保証…… 15
●別売り部品…… 16

仕　様

電源	100V　50-60Hz共用	本体寸法	長さ288mm×幅256mm×高さ214mm
消費電力	1000W～約200W	質量	4.8kg　(標準付属品を含む)
吸込仕事率	580W～約 80W	標準付属品	エアーヘッド……1個 延長管、ホース……各1本
運転音	66dB～約60dB		
集じん容積	1.5L	付属応用部品	すき間用吸口……1個 別売り部品接続用アタッチメント…1個
コードの長さ	5m		

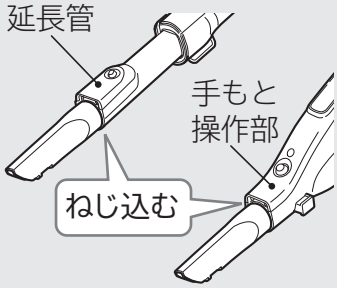
この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

各部のなまえと組み立てかた

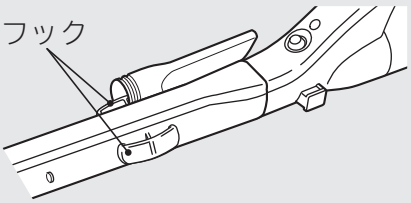


●エアーヘッド、延長管を外すときは、ボタンを押しながら抜いてください。
●エアーヘッド、延長管の取り付けの際、「カチッ」と音がしないことがありますが、異常ではありません。

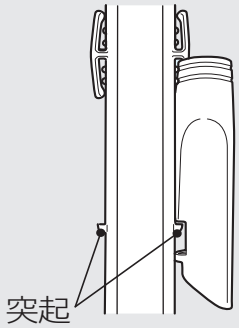
●延長管か手もと操作部にねじ込んでご使用ください。



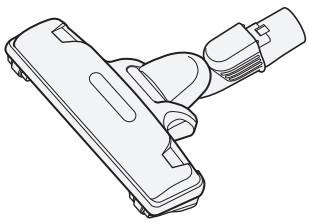
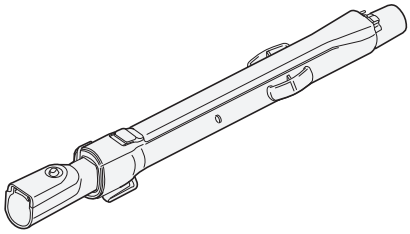
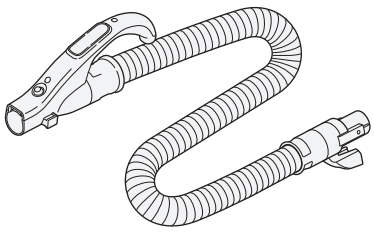
●上下左右のいずれかのフックに差し込んで収納します。



●下側に取り付ける際には図の向きに付けると落ちにくくなります。



標準付属品

エアーヘッド（1個） (D-TM42)	延長管（1本） (ワンタッチズームパイプ)	ホース（1本）
		

●手もと操作部
グリップハンドル
運転スイッチ〈P.6〉

ボタン

スタンドフック〈P.8〉

パックフィルター(GP-75F)

フィルター(抗菌加工フィルター)

ごみすてサイン〈P.9〉

排気口

電源コード巻き取りボタン〈P.8〉

ホース

上ふた

電源コード

電源プラグ

カチッ

可動ハンドル

車輪

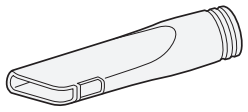
本体つぎて　ホース差し込み口

	部品名	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称	試験結果(抗菌活性値)
抗菌効果	パックフィルター GP-75F	一般財団法人ボーケン品質評価機構	JIS L 1902に基づく	繊維に練り込み	パックフィルター内層紙	2.0以上
	抗菌回転ブラシ	一般財団法人カケンテストセンター		繊維に塗布定着	刷毛	
	抗菌加工フィルター	一般財団法人ボーケン品質評価機構		繊維に練り込み	不織布	

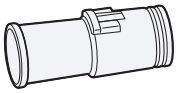
※抗菌活性値が2.0以上で抗菌効果があるとされています。

付属応用部品

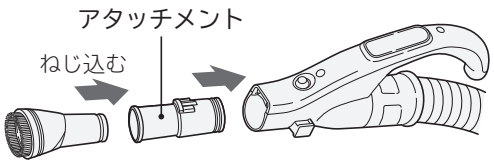
すき間用吸口（1個）



別売り部品接続用アタッチメント（1個）



付属の別売り部品接続用アタッチメントを使うと、別売りの吸口〈P.16〉が使えます。
アタッチメントは、手もと操作部または延長管に取り付けてご使用ください。



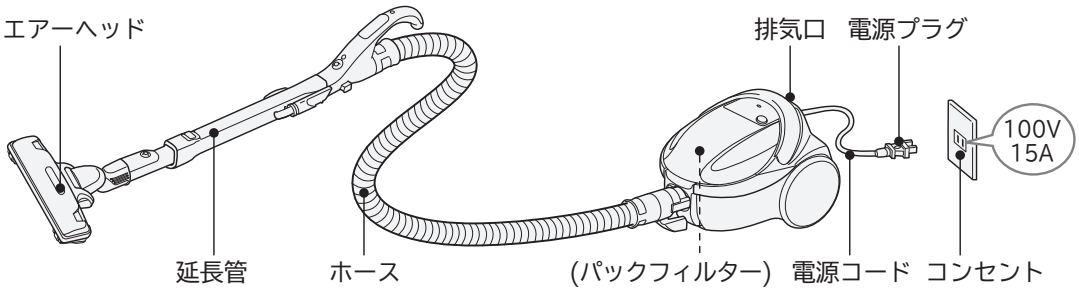
安全上のご注意　必ずお守りください

ご使用になる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の説明	
⚠	「警告や注意を促す」内容のものです。
⃠	してはいけない「禁止」内容のものです。
❗	必ず実行していただく「指示」内容のものです。



⚠ 警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する

- スイッチを押しても、運転しない
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中、時々止まる
- 運転中、異常な音がする
- 本体が変形したり、異常に熱い
- ホースが破れている
- こげくさい“におい”がする
- その他の異常がある

発煙・発火・感電のおそれがあります。すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店へ点検・修理を依頼してください。

電源(コンセント・プラグ・コード)

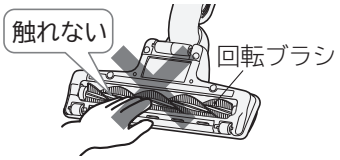
- **定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う**
- **電源プラグは根元まで確実に差し込む**
- **ごみ捨てやお手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く**
- **電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取る**

- **電源コードを傷つけない**
  （傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない）
- **傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない**
- **電源コードを回転ブラシに巻き込まない**
- **ぬれた手で抜き差ししない**

火災・感電の原因となります。

エアーヘッド(吸込口)

- **回転ブラシには触れない**
  けがの原因となります。
  特にお子さまにはご注意ください。



⚠警告

そのほか

●引火性のもの、可燃物、火気のあるものの近くで使用しない、吸わせない〔灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナー、可燃性ガス(スプレー)、たばこの吸い殻など〕
●押しピン、針、つまようじ、じゅうたん洗浄剤などの泡、のようなものを吸わせない
●改造はしない。修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
●水洗いをしたり風呂場で使用しない(水洗いできる部品は除く)
爆発・火災・感電・けがの原因となります。

⚠注意

電源(コンセント・プラグ・コード)

●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電・発火の原因となります。
●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、先端の電源プラグを持って引き抜く
電源コードが傷つき、ショート(短絡)して感電・発火することがあります。
●電源コードを巻き取るときは電源プラグを持つ
電源プラグが当たってけがをすることがあります。
運転終了直後は、電源プラグの刃先が熱くなることがあり、やけどのおそれがあります。
●電源コードは、水平に引き出す
上方向に引き出すと、本体とのこすれにより電源コードが破損して感電・発火の原因となります。

エアーヘッド(吸込口)

●運転中に吸込口をふさいで、スライドつまみをスライドさせない
延長管が急に縮んで、けがをすることがあります。
●吸込口をふさいで長時間運転しない
過熱による本体の変形・発火の原因となります。

排気口

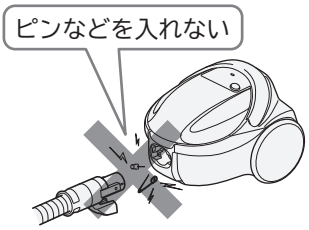
●排気口をふさがない
過熱による本体の変形・発火の原因となります。
●排気口から出る風を、長時間体に当てない
低温やけどをすることがあります。

パックフィルター

●パックフィルターは日立純正(CV-型用)パックフィルターを使用する
日立純正品以外の紙パックを使用した場合、モーターの発煙・発火の原因となります。

そのほか

●火気に近づけない
本体の変形によりショート(短絡)して感電・発火の原因となります。排気により炎が大きくなり、火災の原因となります。
●ホース差し込み口の接点にピンなどを入れない
ショート(短絡)して感電・発火の原因となります。



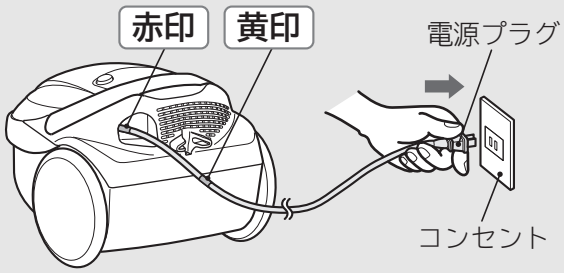
使用上のお願い

故障などを防ぐために、次のことをお守りください。
また、本文中の お願い 事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

- **●電源コードは赤印以上無理に引き出さない**
  断線の原因となります。
- **●エアーヘッド、延長管、ホースを強くぶつけない**
  破損の原因となります。
- **●ホースや延長管の先端で掃除しない**
  接触不良や破損の原因となります。
- **●持ち運びするときは、ホースを持ってぶら下げない**
  ホースの破損の原因となります。
- **●本体に乗らない**
  故障の原因となります。
- **●次のようなものは吸わせない**
  異臭や故障の原因となります。
  ・水や液体　・湿ったもの　・吸湿剤(湿気取り)
  ・多量の砂や粉　・長いひも　・ガラス
- **●水洗いした部品は十分に自然乾燥させる**
  異臭や故障の原因となります。

運転のしかた

1 電源コードを引き出し、電源プラグをコンセントに差し込む



⚠警告

火災のおそれあり
定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
●延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントをご使用にならないでください。

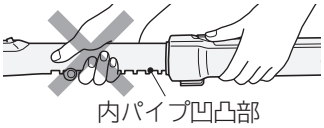
お願い ●電源コードは赤印以上引き出さないでください。断線の原因となります。

2 延長管の長さを調節する

スライドつまみをスライドしながら、延長管を伸縮させる

⚠注意

けがのおそれあり
●運転中に吸込口をふさいで、スライドつまみをスライドさせないでください。延長管が急に縮むことがあります。
●掃除をするときや延長管を縮めるときは内パイプの凹凸部を持たないでください。手をはさむことがあります。



3 運転スイッチを押す

強
じゅうたんの念入りなお掃除に
弱
フローリング、畳などのお掃除に
標準
普通のお掃除に
●「強/弱」スイッチは、押すごとに「強」⇒「弱」⇒「強」の順に切り替わります。

運転を止めたいときに

⚠注意

けがのおそれあり
●吸込口をふさいで、「強/弱」スイッチや「標準」スイッチを押さないでください。
ホースが急に縮んで、本体が転倒することがあります。

お掃除のしかた

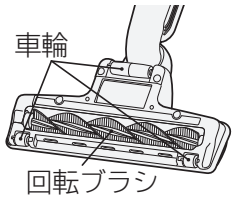
エアーヘッド

じゅうたん　**前後に動かしてお掃除します。引くときにごみがよく取れます。**
●初めてお掃除するじゅうたんの場合、あそび毛がたくさん取れることがあります。

フローリング・畳　**床面の傷つき防止のため、フローリングや畳の目にそって動かします。**

⚠注意

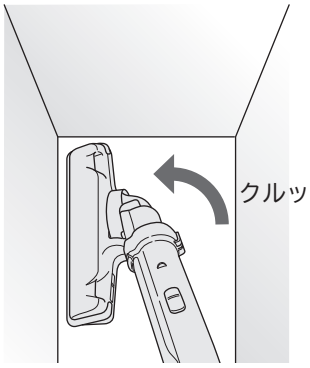
床面に傷を付けるおそれあり
●特にひのきなどの傷つきやすい床の場合には、エアーヘッドを床面に強く押し付けないでください。
●車輪にごみが絡みつくと、車輪が磨耗する原因となります。定期的にお手入れしてください。〈P.11〉
●車輪、回転ブラシが磨耗しているときは、お早めにお買い上げの販売店にご相談ください。
(車輪、回転ブラシは同時交換をおすすめします)〈P.15、16〉



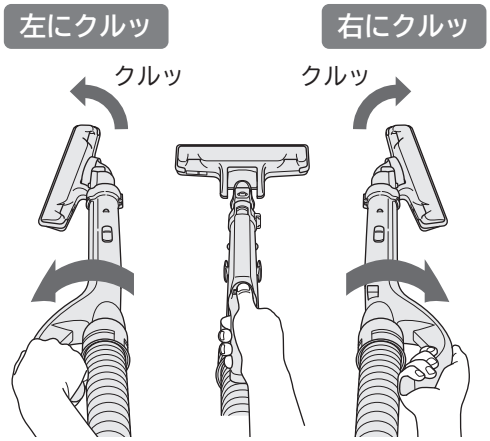
お願い ●床面の種類によっては、操作が重くなることがあります。
このようなときは「弱」運転に切り替えてください。

クルッとヘッド

エアーヘッドをクルッと回してすき間もスムーズにお掃除できます。



グリップハンドルをひねると、エアーヘッドの向きが変わります。

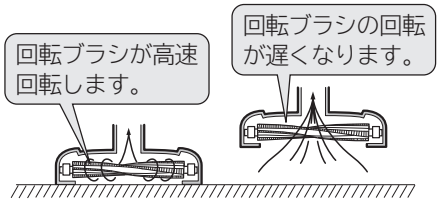


エアーヘッドの回転ブラシ

エアーヘッドを持ち上げたときは、静かにするため回転ブラシの回転が遅くなります。
(止まる場合もあります)

⚠警告

けがのおそれあり
運転中はエアーヘッドの回転ブラシに触れない
●巻き込まれるおそれがあります。
特にお子さまにはご注意ください。

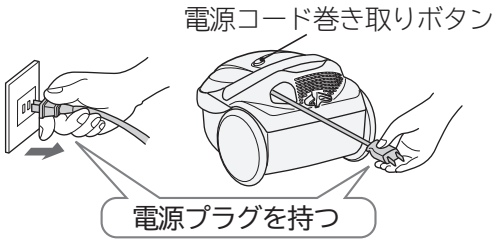


お願い ●じゅうたんの種類によっては、回転ブラシが回転しにくくなることがあります。
このようなときは、「強」運転に切り替えてください。
●薄いカーペットなどが吸いついて、ごみが取れにくいときは、カーペットの隅を押さえ、吸いつかないようにしてお掃除してください。
●回転ブラシは床・畳上でも回転します。

あとかたづけ

電源コードの巻き取りかた

電源プラグを持って、電源コード巻き取りボタンのマーク部（）を押しながら、電源コードを巻き取ってください。



⚠注意

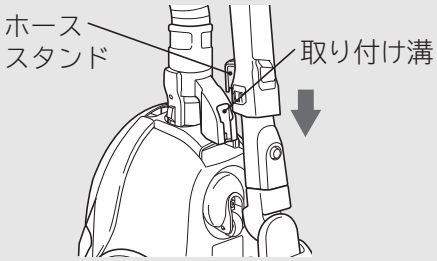
けがをする・家具に傷をつけるおそれあり

●電源プラグを抜くとき・電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持ってください。

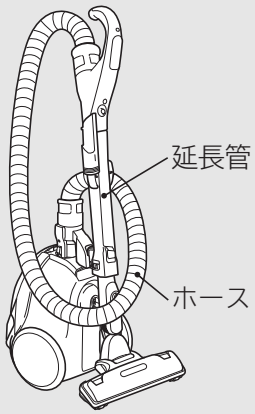
お願い ●ごみがいっぱいになってくると、電源コードが巻き取りにくくなることがあります。
このようなときは、電源コード巻き取りボタンを奥までしっかり押してください。

収納のしかた

1 延長管を縮めて〈P.6〉取り付け溝にホーススタンドを差し込む

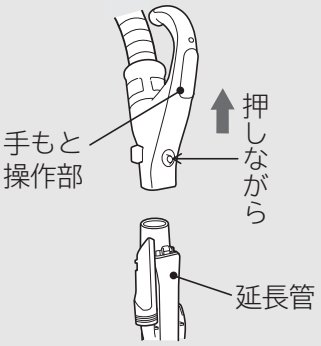


2 ホースを延長管に巻き付ける

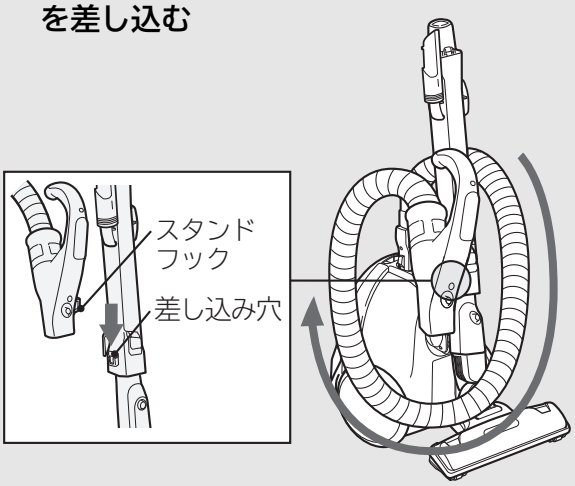


さらにコンパクトに収納したいとき

1 手もと操作部を延長管から外す



2 ホースを延長管に巻き付けて、差し込み穴にスタンドフックを差し込む



⚠注意

けがのおそれあり

●収納状態のままで持ち運ぶと、ホース・延長管や吸口が外れることがあります。

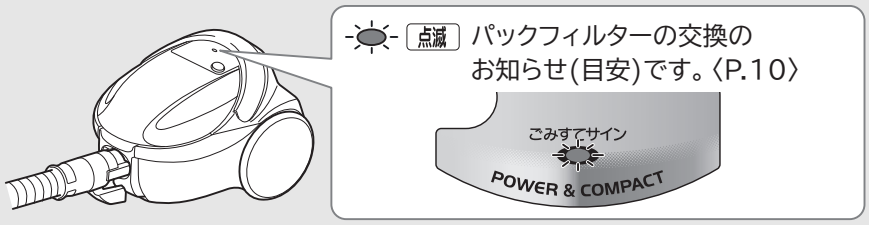
お願い ●ストーブの近くや直射日光が長時間当たるなど、高温になる場所での収納はしないでください。
ホースの変形や故障の原因となります。
●ホースがつぶれたり、折れ曲がるなど、変形するような状態での収納はしないでください。

「ごみすてサイン」の確認のしかた

●「ごみすてサイン」がパックフィルターの交換時期の目安をお知らせします。

1 運転スイッチを押して、「強」運転にする

2 エアーヘッドを床面から浮かせる



こんなときは

●細かい砂ごみ、土ぼこりを吸わせたとき
少量のごみでも「ごみすてサイン」が点滅することがあります。
このようなときは、新しいパックフィルターに交換してください。

●綿ごみなどが多いとき
ごみがいっぱいになっても「ごみすてサイン」が点滅しないことがあります。
定期的にごみのたまり具合を確認し、パックフィルターを交換することをおすすめします。

●毛足の長いじゅうたんなどで吸込口がふさがれたときや、すき間用吸口をご使用のとき
吸い込み風量が少なくなるため、ごみの量に関係なく「ごみすてサイン」が点滅することがありますが、パックフィルターはそのままご使用いただけます。

●延長コードを使用したり、ほかの家電製品と同一のコンセントをご使用のとき
電源電圧の低下により、早期に「ごみすてサイン」が点滅することがあります。
定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。

●「標準」運転で「ごみすてサイン」が点滅したとき
「強」運転で確認し、「ごみすてサイン」が点滅しなければ、そのままご使用いただけます。
「弱」運転のときは、「ごみすてサイン」は点滅しません。

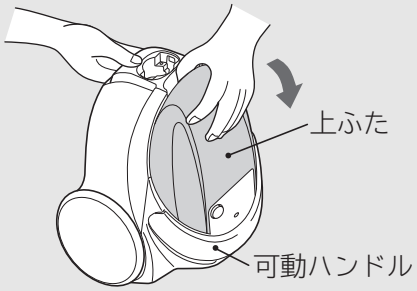
ごみの捨てかた

●吸込力が弱くなったら、「ごみすてサイン」を確認してください。
●定期的にごみのたまり具合を確認してください。
ごみの種類によっては、「ごみすてサイン」が点滅しないことがあります。

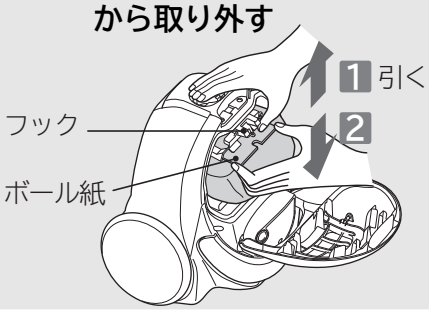
⚠警告 **感電・けがのおそれあり**
●ごみ捨ての際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

パックフィルターの取り出しかた

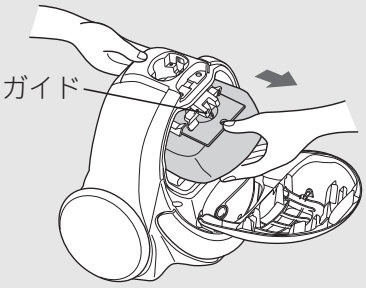
1 本体を立てて、可動ハンドルを倒した状態で上ふたを開く



2 1 フック(青色)を図の矢印方向へ引き、
2 ボール紙をフックから取り外す



3 パックフィルターをガイドにそって引き出し、捨てる



お願い ●ごみがこぼれないように、ゆっくり取り出してください。
モーター部にごみが入り込み、故障の原因となります。

ごみの捨てかた(続き)

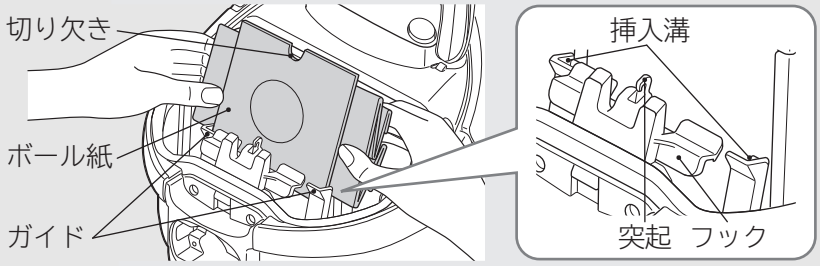
パックフィルターの取り付けかた

●お買い上げ時に付属(装着分)していたパックフィルター(GP-75F)で説明しています。

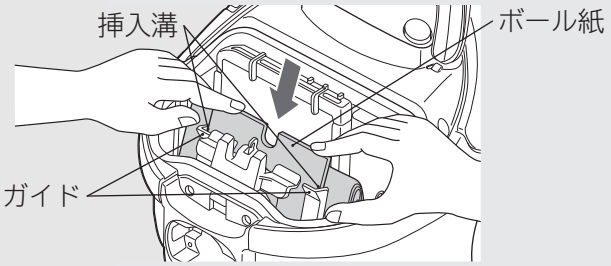
お願い ●破れたパックフィルターや使用済みのパックフィルターは使用はしないでください。
モーター部にごみが入り込み、故障の原因となります。

1 ボール紙の切り欠きを上にして、ガイドの挿入溝にボール紙を合わせる

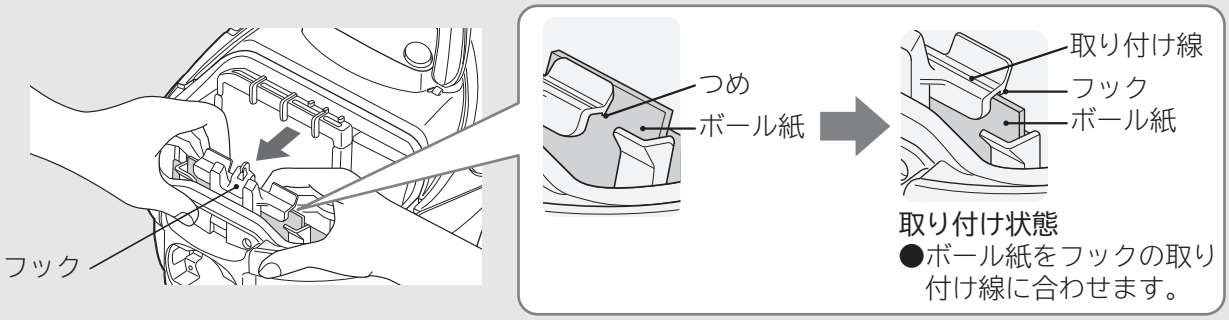
●パックフィルターは折りたたんだままの状態で取り付けます。
●フックの突起は、別売りのシールふた付きパックフィルター〈P.16〉取り付け用です。
ご使用の場合は、シールふたに記載の説明に従い取り付けてください。



2 ボール紙をガイドの挿入溝にそって奥まで押し込む

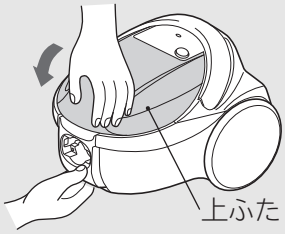


3 ボール紙の上部を、両手でフックのつめの内側まで押し込む



取り付け状態
●ボール紙をフックの取り付け線に合わせます。

4 上ふたを閉める



お願い ●パックフィルターを取り付けていない、または正しく取り付けられていない状態で、
上ふたを閉めようとしても閉まりません。
上ふたやフックが破損するおそれがありますので、無理に押さえないでください。

お手入れのしかた

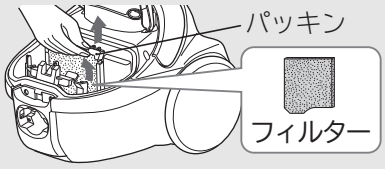
⚠警告

感電・けがのおそれあり
●お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

フィルター(抗菌加工フィルター)

●パックフィルターを交換しても「ごみすてサイン」が点滅したり、吸込力が回復しないとき、汚れが気になるときはフィルターをお手入れしてください。

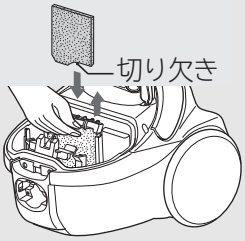
1 上ふたを開け、パッキンを持ち上げ、水色のフィルターを取り出す



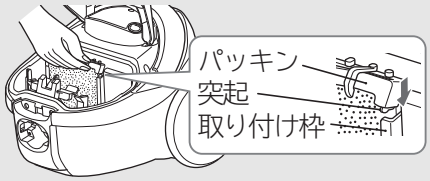
2 フィルターを水で軽く押し洗いし、たたいて水気を切り、十分に自然乾燥させる

お願い
●ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤、漂白剤などを使用しないでください。
また、もみ洗いや洗濯機洗いをしないでください。変色や変形の原因となります。
●ヘアードライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。
性能の低下や縮みの原因となります。
●水洗い後は陰干しにして、十分に乾燥させてください。
異臭やモーターの故障の原因となります。

3 パッキンを持ち上げ、フィルターを取り付ける（フィルターの向きに注意する）



4 パッキンの突起を、元どおり取り付け枠に差し込む



お願い
●フィルターを取り付けて運転してください。モーター部にごみが入り込み、故障の原因となります。
●フィルターの取り替えをご希望される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。〈P.15〉

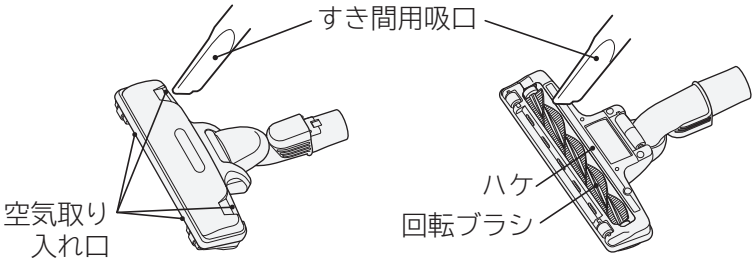
エアーヘッド

●吸込力が弱くなったり、汚れが気になるときはお手入れしてください。
●定期的なお手入れ(月1回程度)をおすすめします。
回転ブラシ、ハケ、車輪、空気取り入れ口にごみが付着していると、吸込力の低下や故障の原因となります。

お願い ●エアーヘッドは、延長管や手もと操作部から取り外してお手入れしてください。

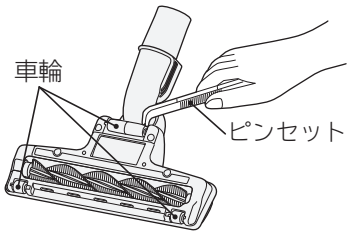
付着したごみを取り除く

付着したごみをすき間用吸口を使って吸い取ってください。



絡みついたごみを取り除く

絡みついたごみをピンセットなどで取り除いてください。



⚠注意

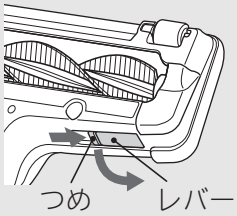
床面に傷をつけるおそれあり
●車輪にごみが絡みつくと、車輪が回転できず、磨耗と床傷つけの原因となります。
●車輪、回転ブラシが磨耗しているときは、お早めにお買い上げの販売店にご相談ください。
(車輪、回転ブラシは同時交換をおすすめします)〈P.15、16〉

お手入れのしかた(続き)

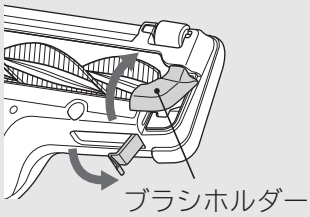
エアーヘッドを水洗いする

1 回転ブラシを取り外し、ごみを取り除く

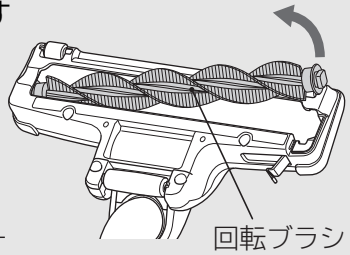
1 エアーヘッドを裏返して、レバーのつめを右に押しながら手前に開く



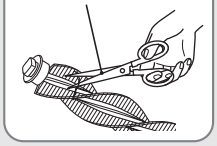
2 レバーが止まるまで開いたあと、ブラシホルダーを取り外す



3 回転ブラシを取り外す

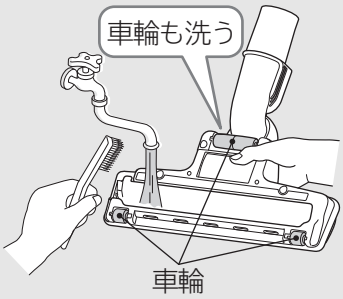


絡みついたごみはハサミなどで切って取り除く

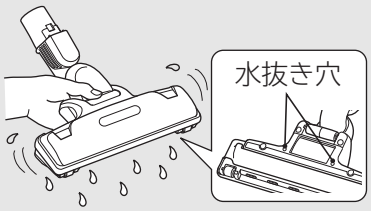


2 エアーヘッド、ブラシホルダー、回転ブラシを水洗いし、水気を切る

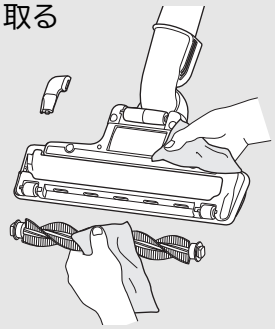
1 各部品を洗う



2 水抜き穴を下にし、エアーヘッドを振って水気を切る



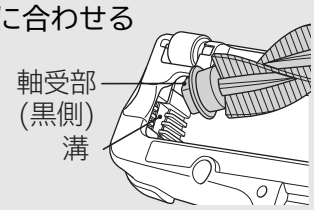
3 乾いた布で水気をふき取る



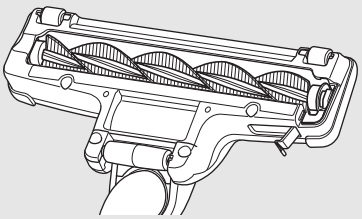
お願い
- ●ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤、漂白剤などは使用しないでください。
  また、毛のかたいブラシで洗わないでください。
- ●水洗い後は陰干しにして、十分に自然乾燥させてください。
  ヘアードライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。性能の低下や変形の原因となります。

3 エアーヘッド、ブラシホルダー、回転ブラシが乾燥したことを確認し、回転ブラシを取り付ける

1 回転ブラシの軸受部(黒側)を溝に合わせる



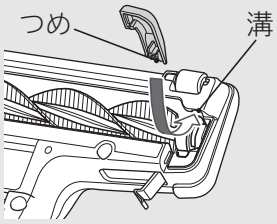
2 元どおり取り付ける



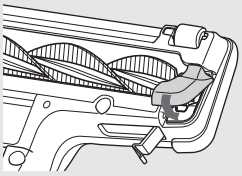
お願い
- ●軸受部には注油しないでください。

4 ブラシホルダーを取り付ける

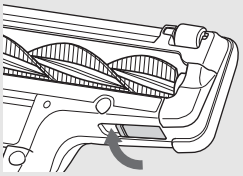
1 つめを溝に合わせる



2 ブラシホルダーを取り付ける



3 レバーを閉める



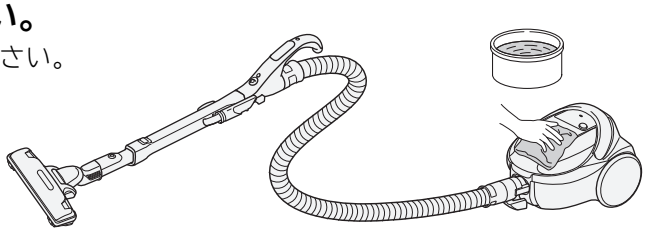
本体・標準付属品・付属応用部品

●汚れが気になるときはお手入れしてください。

水を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふいてください。

お願い

●ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤や化学ぞうきんなどを使用しないでください。
ひび割れや変色の原因となります。



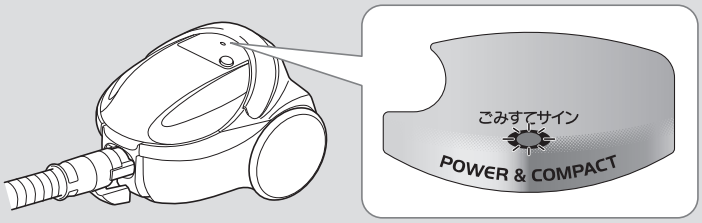
故障かなと思ったら

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください

本体が運転できない

保護装置が働いている場合があります。次の直しかたにより保護装置を解除してください。



保護装置と原因

「ごみすてサイン」が点滅したまま運転を続けると、本体モーターの過熱を防ぐために、自動的に電力を抑える保護運転になることがあります。
さらにこの状態で運転を続けると、自動的に運転を停止します。

- パックフィルターの目詰まり
- フィルターのごみ詰まり
- 吸込口をふさいだままの運転
- ホース・延長管のごみ詰まり

直しかた

「切」スイッチを押し、電源プラグをコンセントから抜く

- パックフィルターの交換
フィルターのお手入れをする
〈P.9～11〉
- パックフィルターを正しく取り付ける
〈P.10〉
- 吸込口をふさいでいるものを取り除く
- ホース・延長管に詰まったごみを取り除く

約5分後～60分後に保護装置が解除され、再びご使用いただけます。

故障かなと思ったら(続き)

■その他の症状

症　状	確認するところ	直しかた	ページ
吸込力が弱い、パックフィルターがいっぱいになっていないのに「ごみすてサイン」が点滅する	(1)パックフィルターが目詰まりしていませんか。	(1)新しいものと交換してください。	P.9 P.10
	(2)フィルターにごみが付着していませんか。	(2)フィルターのお手入れをしてください。	P.11
	(3)延長管、ホース、つぎてにごみが詰まっていませんか。	(3)ごみを取り除いてください。	–
	(4)エアーヘッドにごみが詰まっていませんか。	(4)ごみを取り除いてください。	P.11 P.12
	延長コードを使用したり、ほかの家電製品と同一のコンセントでご使用になると、電源電圧の低下により、早期に「ごみすてサイン」が点滅する場合があります。 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。		–
急に吸込力が弱くなり、しばらくすると回復する	●エアーヘッドを押しつけたり、ふさぐようにして薄いカーペット、毛足の長いじゅうたんなどをお掃除していませんか。 ●すき間用吸口をカーテンなどに押しつけたりふさぐようにしてお掃除していませんか。	本体モーターの過熱防止のため、電力を抑える運転をしています。異常ではありません。 ●回復しにくい時は、スイッチを切ってから、もう一度運転をしてください。 ●回復後は、エアーヘッドに力を入れず、すべらせるように軽く動かしてください。	–
本体が運転しない	(1)電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	(1)しっかり差し込んでください。	P.6
	(2)本体にホースが確実に差し込まれていますか。	(2)「カチッ」と音がするまでしっかり差し込んでください。	P.3
エアーヘッドの回転ブラシが回転しないまたは回転しにくい	(1)本体、ホース、延長管、エアーヘッドがしっかり接続されていますか。	(1)しっかりと接続してください。	P.2 P.3
	(2)エアーヘッドが床面から浮いていませんか。	(2)床面から浮かせると回転が遅くなる構造になっています。エアーヘッドを床面につけてください。	P.7
	(3)回転ブラシ、空気取り入れ口などにごみなどが付着していませんか。	(3)ごみを取り除いてください。	P.11 P.12
	(4)延長コードを使用したり、ほかの家電製品と同一のコンセントを使用していませんか。	(4)定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。	–
電源コードが全部入らない、または引き出せない	●電源コードが片寄って巻き込まれたり、よじれたりしていることがあります。電源コード巻き取りボタンを押しながら、電源コードを「巻き取る」「引き出す」操作を数回繰り返してください。そのあと、黄印まで引き出してよじれを直してから、もう一度巻き込んでください。 ●パックフィルターの中がごみでいっぱいになってくると、電源コード巻き取りボタンが押しにくくなることがあります。電源コード巻き取りボタンを奥までしっかり押しながら、電源コードを巻き込んでください。		–
排気や本体があたたかくなる(特に夏場)	空気の流れで本体モーターを冷却しているためで、異常ではありません。		–
確認してもまだ異常がある場合		ご自分で修理をなさらないで、お買い上げの販売店へご相談ください。	P.15

アフターサービスと保証

使用中に異常が生じたときは

「故障かなと思ったら」〈P.13、14〉をご確認のあと、それでも故障と思われる場合には、ご自分で修理をなさらないでお買い上げの販売店にご相談ください。

●修理を依頼されるため、掃除機を販売店にお持ちの際は、標準付属品(ホース、延長管、エアーヘッド)もご一緒にお持ちください。

お知らせいただきたい内容
1 型式－CV-WA56
2 症状－できるだけ詳しく

長時間ご使用になるとき

●一日のご使用時間が極端に長い場合や、共同(寮など)でご使用になる場合には、短期間で部品の交換(エアーヘッドやモーターなど)が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検をなさってご使用になることをおすすめします。
●このような場合は、保証期間中でも有料になることがあります。

※この掃除機は家庭用です

転居される場合

●ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
●電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

部品の保有期間について

この掃除機の補修用性能部品の保有期間は、**製造打ち切り後6年**です。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検

★長年ご使用の掃除機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●スイッチを押しても、運転しない ●電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする ●運転中、時々止まる ●運転中、異常な音がする ●本体が変形したり、異常に熱い ●ホースが破れている ●こげくさい“におい”がする ●その他の異常がある	**ご使用中止**	事故防止のため、すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈り物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

ホームページに「よくあるご質問」について記載しておりますので、ご活用ください。
http://kadenfan.hitachi.co.jp/q_a/index.html

修理に関するご相談は
エコーセンターへ
TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87
(受付時間)9:00～19:00(月～土)、9:00～17:30(日･祝日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ
TEL　0120-3121-11
FAX　0120-3121-34
(受付時間)9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日･祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

保証について

●この商品は保証書付きです。
保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

保証期間	**お買い上げ日から1年間です。**（保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください）
保証期間中は	修理に際しましては、保証書をご提示ください。 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
保証期間が過ぎているときは	修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

●「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
●修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
価格は、2013年1月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

日立純正(CV-型用)パックフィルター

⚠注意

発煙・発火のおそれあり
●パックフィルターは、日立純正(CV-型用)パックフィルターをご使用ください。
日立純正品以外の紙パックを使用した場合、モーターの発煙・発火の原因となります。
また、その場合、紙パックに関係する掃除機の性能・品質は保証できません。

●お買い上げ時に付属(装着分)のパックフィルターは、GP-75F(抗菌防臭3層クリーンパックフィルター)です。
●次の日立純正(CV-型用)パックフィルターが使用できます。

型式	シールふた	捕じん性能	消臭	枚数	希望小売価格
GP-2000FS	○	高捕じん◎	◎	3	2,100円（税抜 2,000円）
GP-130FS	○	◎	◎	3	1,365円（税抜 1,300円）
GP-110F	−	◎	（防臭）	5	1,155円（税抜 1,100円）
GP-75F	−	○	（防臭）	5	735円（税抜　700円）

抗菌効果	型式	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称	試験結果(抗菌活性値)
	パックフィルターGP-2000FS パックフィルターGP-130FS パックフィルターGP-110F パックフィルターGP-75F	一般財団法人 ボーケン品質評価機構	JIS L1902に基づく	繊維に練り込み	パックフィルター内層紙	2.0以上

※抗菌活性値が2.0以上で抗菌効果があるとされています。

●別売り吸口をご使用になる場合は、付属の別売り部品接続用アタッチメントをご使用ください。〈P.3〉

ふとん用吸口(G-52)

希望小売価格
1,785円
(税抜 1,700円)

はたき吸口(D-H3)

希望小売価格
3,990円
(税抜 3,800円)

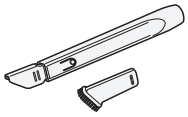
丸洗いフローリングヘッド(D-F3)

希望小売価格
5,250円
(税抜 5,000円)

サッとハンドル

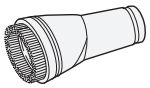
サービスパーツCV-SJ8-006サッとハンドルSJ8とご指定ください。
希望小売価格
1,050円(税抜 1,000円)

伸縮すき間用吸口(D-SH2)



希望小売価格
1,680円
(税抜 1,600円)

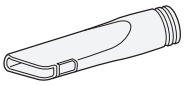
棚用自在吸口(D-TJ2)



希望小売価格
1,260円
(税抜 1,200円)

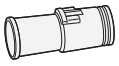
●付属応用部品や、補修用性能部品もお買い求めいただけます。

すき間用吸口



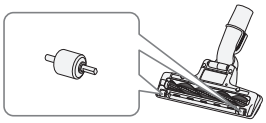
サービスパーツCV-SJ10-030
すき間用吸口とご指定ください。
希望小売価格
315円(税抜 300円)

別売り部品接続用アタッチメント



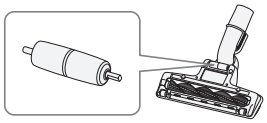
サービスパーツCV-SM10-033
アタッチメント(SM)とご指定ください。
希望小売価格
315円(税抜 300円)

車輪(前)



サービスパーツCV-VL5-007
ローラブクミFとご指定ください。
希望小売価格
525円(税抜 500円)

車輪(後)



サービスパーツCV-WF5-018
ローラブクミ(L)とご指定ください。
希望小売価格
315円(税抜 300円)

回転ブラシ

サービスパーツCV-VL6-006
ロータリブラシクミ(TM38)とご指定ください。
希望小売価格
2,100円(税抜 2,000円)

●上記希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。
●車輪・回転ブラシを交換する場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
お客様のご要望により部品交換いたします。部品交換には、部品代のほかに交換作業費がかかります。

お客様メモ
後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　**電話**

ご購入年月日　　**年**　**月**　**日**

3-M6347-9A

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12

A3(H)